

# 人を育み 未来につなぐ あしやまち

新年あけましておめでとうございませう。皆さまにおかれましては、令和4年の新春を健やかに迎えられましたことを、心からおよろこび申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症の影響で、3回の緊急事態宣言が発出されました。期間中は厳しい措置にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。5月からは高齢者などをはじめとして新型コロナウイルスウィルスワクチン接種が始まりました。集団接種も順調に進んだことや皆さまが感染対策を徹底していただいたことにより、感染拡大を抑えられたものと存じます。

しかしながら、まだまだ終息には至っておりません。今後、気を緩めることなく、町民の皆さまが安全に生活できるよう取り組んでまいります。

また、昨年は、今後10年間のま

ちづくりの指針となる「第6次総合振興計画」を策定しました。本計画を進めることで、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みにもつながる計画としています。

今年、この計画の将来像「人を育み 未来につなぐ あしやまち」を実現するため、人材の育成・発掘、芦屋港のレジャー港化、オンリーワンの地域資源である600年ぶりに生まれ故郷あられじしんなりがまに戻った「重要文化財 芦屋霰地真形釜」の活用などさらなるまちの発展と魅力を高めるための取り組みを進めてまいります。

芦屋町の発展のため、町の歴史・文化、地域資源をこれからも守り育て未来につながるよう、町民の皆さまのご意見を賜りながら、引き続き取り組んでまいります。

結びに、本年が皆さまにとって、明るく笑顔に満ちた幸多い年であることを祈念し、新年のあいさつといたします。



